



# かけはし

令和3年(2021年)  
4月27日  
発行責任者  
校長 星野 嘉朗  
長沢中  
学校だより  
NO. 11

学校教育目標 命一杯に生きる ～向上心 貢献心 自立心～  
深く考え行動する生徒



技術室の裏山に藤の花がきれいに咲きました。今年度は4月から学校がスタート。横須賀市内は落ち着

いた状況で、児童生徒の感染情報も今のところ入っていません。しかし、安心できる状況ではありません。東京都には三度目の緊急事態宣言が。また、横浜・川崎相模原にはまん延防止等重点措置が出ています。今後は学校も感染対策を注意深く行い、今の流れをできるだけ止めることの無いよう、進めてまいります。ご協力をお願いします。

## 98名が新たな仲間！！

4月5日(月)は、久しぶりに体育館での着任式・始業式となりました。2・3年生が揃っての式は初めてでした。3年生は誰一人話をせず、元学級委員を先頭に静かに入場。最上級生としての自覚と決意のようなものを感じました。

あいにくの天気でしたが、午後は入学式。3年生の各種委員が残って、準備を。2年ぶりに体育館で行うことができました。保護者の参加は1名と制限がありましたが、保護者も新入生もそろっての入学式でした。真新しい、少し大きめの制服に身を包んだ新入生の少し緊張した顔が印象的でした。98名の新入生が新たに長沢中学校の生徒として加わりました。これからの様々な出合いを一人ひとりの財産にしていくことができるよう、「命一杯」に毎日を過ごしてほしいと願っています。

自分の生活を豊かなものにするのは、自分自身なのであります。

## Chromebook がやってきた

「GIGA スクール構想」の一環として、4月から生徒一人に1台の Chromebook というタ



ブレットPC端末が貸与されました。それぞれに、卒業まで使用し、卒業後は次の1年生が使用することとなります。

大切にそして有効に使ってほしいと思います。すでに、全ての学年でIDの登録も終わり、授業でも使い始めました。先生方も使い方を工夫しながら、長沢中の授業スタイルに合うよう日々考えています。最近では授業中にタブレットが開かれているのが普通の光景になってきつつあるようです。Chromebook に使われるのではなく、便利な道具としてしっかりと学習に生かせるよう使いこなしてほしいです。



## 学校教育目標を変更しました

### 「命一杯に生きる」

裏面の学校グランドデザインのように、学校教育目標を変更しました。生徒の皆さんも覚えやすく、簡単なものに。しかし、意味は深いです。目指す生徒の姿は「深く考え行動する生徒」としました。これからの社会を幸せに生きるための土台を築くのが中学校時代です。自分のためだけではなく人の役に立つには…常に考えて行動してください。



学校教育目標

**命一杯に生きる**  
 ～ 向上心 貢献心 自立心 ～  
 「幸せに生きるための土台づくり」

目指す学校の姿

**温かい言葉が飛び交う学校**

自立への力を高め、生徒同士・教師同士・生徒教師相互に大切に思い合い温かな言葉が、それぞれの居場所を感じさせることができる学校

目指す生徒の姿

**深く考え行動する生徒**

- 人の役に立とうとする姿勢
- 思いやり共に生きようとする姿勢
- 自分の人生に責任をもって生きる姿勢

目指す教師の姿

学び続け共に実践力を高めあえる教師集団

- 学び続け、常に生き方を問う教師
- 子どもの内面を理解し信じる教師
- 教育活動の喜びや苦しみを共有する、同僚性の高い教師
- 組織を意識して取り組む教師

指導の重点

- 1 授業の長沢スタンダードの確立と学力向上
- 2 認め合い高め合う関係を築く力の育成
- 3 学校と生徒・保護者・地域との信頼関係の醸成
- 4 所属感・自尊感情を高める学校生活・学校行事
- 5 健康の保持増進と体力の向上

- 小中連携教育での学区小学校との9年間のつながり
- インクルーシブ教育の理念

- 保護者・地域との連携・支援
- PTA活動への参画と学校支援

生活G	学習・連携G	支援・給食G	教務・管理G
<ul style="list-style-type: none"> <li>・規律があり安心して過ごせる落ち着いた学校生活の創造</li> <li>・民主的・自治的な集団づくりの展開</li> <li>・進路指導の具体化</li> <li>・部活動指導の工夫と活性化</li> <li>・多様性への理解と対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学ぶ力を育てる授業の創造と授業力の向上</li> <li>・学習リーダーの育成と学習規律の確立</li> <li>・新学習指導要領に沿った指導計画</li> <li>・新たな評価・評定への対応</li> <li>・地域や小中の連携の方向性の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内支援体制の確立</li> <li>・相談室の運営と連携</li> <li>・課題を抱える生徒への対応と諸機関との連携</li> <li>・支援会議の円滑な運営</li> <li>・完全給食実施に向けての動きへの対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・状況に応じた教育課程の弾力的な運用</li> <li>・研究・研修の日程の確保</li> <li>・新たな日課への対応</li> <li>・工事終了後の新たな災害への対応・訓練の計画</li> <li>・学校備品・施設の適切な管理</li> </ul>
<b>研究推進委員会</b> 研究テーマ 「生徒」が主体的・対話的で深い学びに取り組む授業づくり ・長沢スタンダード確立に向けた全校体制での授業改善の取り組みの計画・進行 ・中間発表・本発表に向けた研究推進の計画と実行 ・スタンダードの確立と学力向上とのかかわりの検証 ・研究推進に必要な備品の整備 ・研究のまとめの具体化			

◎学校経営の基本理念

**「生徒の生きる力を高め、豊かな人間性を育む教育」**

- 1 学ぶ意欲と考える力の育成を重点とした、確かな学力を育成する授業づくり
- 2 一人一人に居場所があり、個が生きる暖かく活力ある学年・学級集団づくり
- 3 家庭・地域と協働できる、開かれた学校づくり
- 4 組織で動き、自分事と捉えた問題解決型の学校運営ができる教師力・学校力の向上
- 5 生徒と教師がともに育ち、自らの学校に誇りが持てる信頼される学校づくり